

科目名	教育学	分野／教育内容	基礎分野/科学的思考の基礎
担当講師名	大河原 清	所属・役職・資格・免許	社会福祉法人小原慶福会児童養護施設青雲荘特別指導員・岩手大学名誉教授・元常磐大学教授・カナダ国立クイーンズ大学客員教授・2級ボイラー技士・第二種電気工事士・乙種4類危険物取扱者・高等学校教諭1級普通免許状
開講年次・時期	2年前期令和5年4月19日～	単位数/時間	1単位/30時間
授業の概要	教育学とは、人間関係学でもある。教育とは何か、「教える」「育てる」の多様性である。公教育が大きく変わってきた中で、こどもの心身の未発達や大人社会の心の問題は、医療現場に直結している。		
到達目標	看護師の役割と教育的機能の共通点を理解する。		
事前・事後学習内容	配付された資料に目を通して、自分ならばどのように考えるかを、自分の言葉で表現する習慣を身に付けて下さい(①80%)。		
成績評価の方法	上記①に、毎回の講義後のREACTION CARDへの記述(②40%)と、記述式の終講試験の得点(③80%)の①②③合計1/2で評価します。		
使用テキスト	テキストの代わりにプリントを配付します。		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第1回	教育と看護との関わりは、どこに見いだせるのか(1)		講義と演習
第2回	教育と看護との関わりは、どこに見いだせるのか(2)		講義と演習
第3回	教育と看護との関わりは、どこに見いだせるのか(3)		講義と演習
第4回	教育と看護との関わりは、どこに見いだせるのか(4)		講義と演習
第5回	教育と看護との関わりは、どこに見いだせるのか(5)		講義と演習
第6回	教育と看護との関わりは、どこに見いだせるのか(6)		講義と演習
第7回	教育と看護におけるコミュニケーション		講義と演習
第8回	概念世界の住人とフェイク・ニュース		講義と演習
第9回	患者さんの背景に思いを至らせることができるか		講義と演習
第10回	意図的教育と無意図的教育(1)		講義と演習
第11回	意図的教育と無意図的教育(2)		講義と演習
第12回	問題解決の方法(1)前提によっては不可能		講義と演習
第13回	問題解決の方法(2)自分で考える子に育てるには		講義と演習
第14回	問題解決の方法(3)看護の場合		講義と演習
第15回	問題解決の方法(4)看護の場合		講義と演習